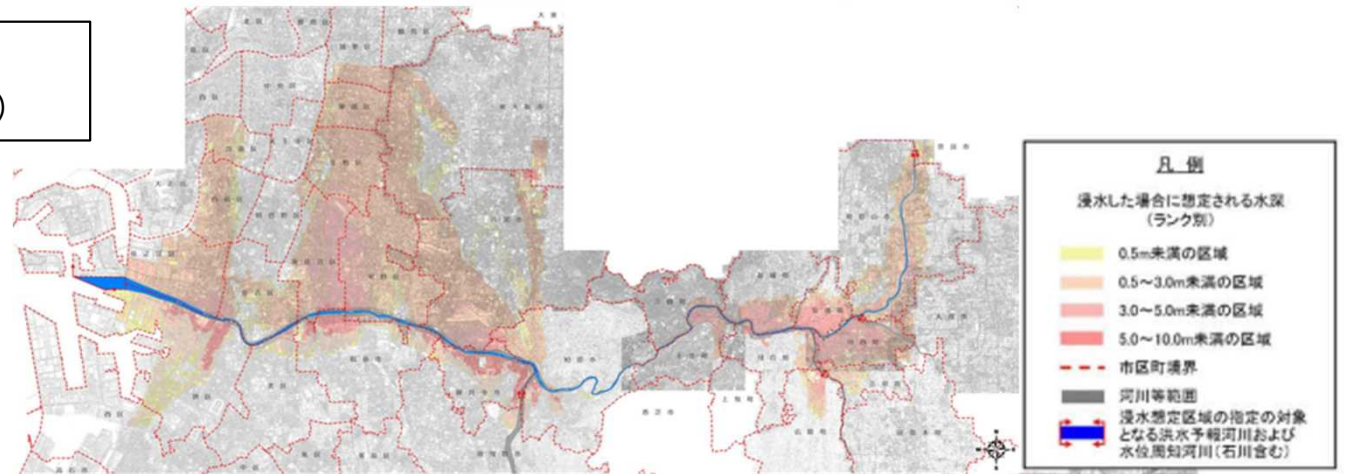


多段階の浸水想定図、水害リスクマップの紹介 及び検討状況について

水害リスク情報の充実（水害リスクマップ（浸水頻度図）の整備）

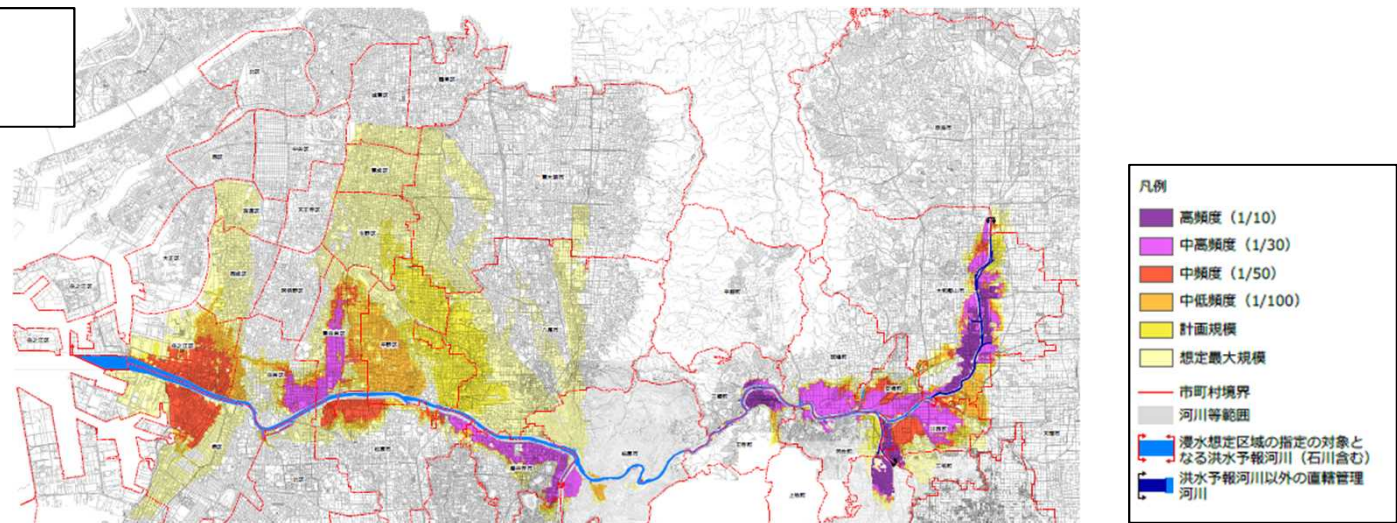
○国や都道府県では、これまで水防法に基づき住民等の迅速かつ円滑な避難に活用する水害リスク情報として、想定最大規模降雨を対象とした「洪水浸水想定区域図」を作成し、公表してきた。

洪水浸水想定図
(大和川水系大和川、佐保川、曾我川)



○今後は、これに加えて土地利用や住まい方の工夫及び防災まちづくりなどへの活用を目的として、発生頻度が高い降雨規模の浸水範囲と浸水頻度を図示した「水害リスクマップ（浸水頻度図）」作成・公表し、水害リスク情報の充実を図る。

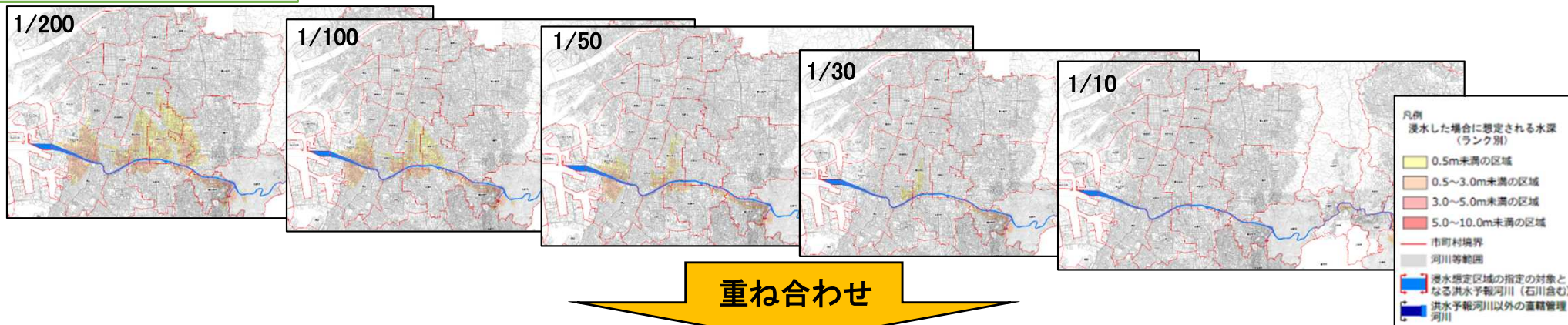
外水氾濫の水害リスクマップ
(大和川水系大和川、佐保川、曾我川)



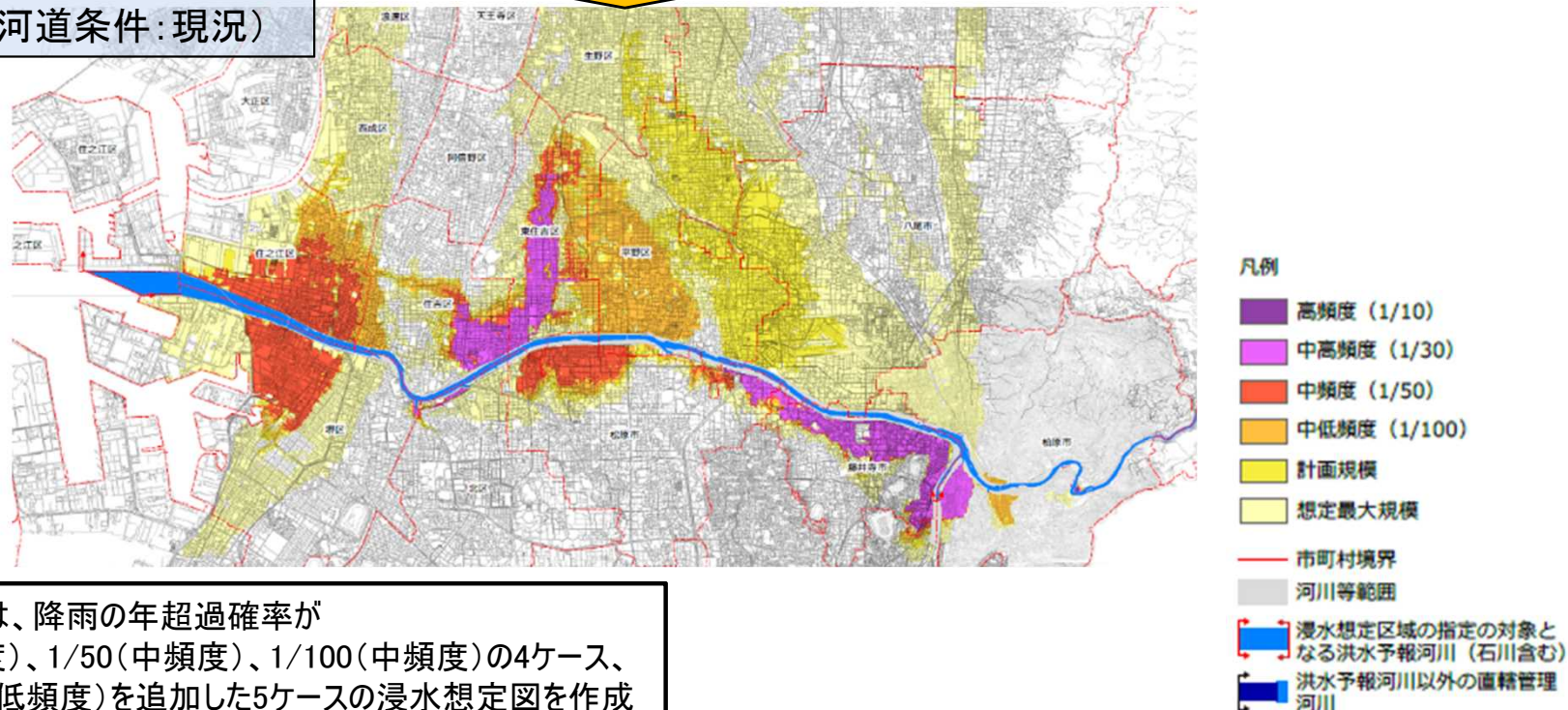
外水氾濫の水害リスクマップについて

○水害リスクマップは、多段階の浸水想定図を重ね 合わせて浸水範囲と浸水頻度を図示したものである。

多段階の洪水浸水想定図



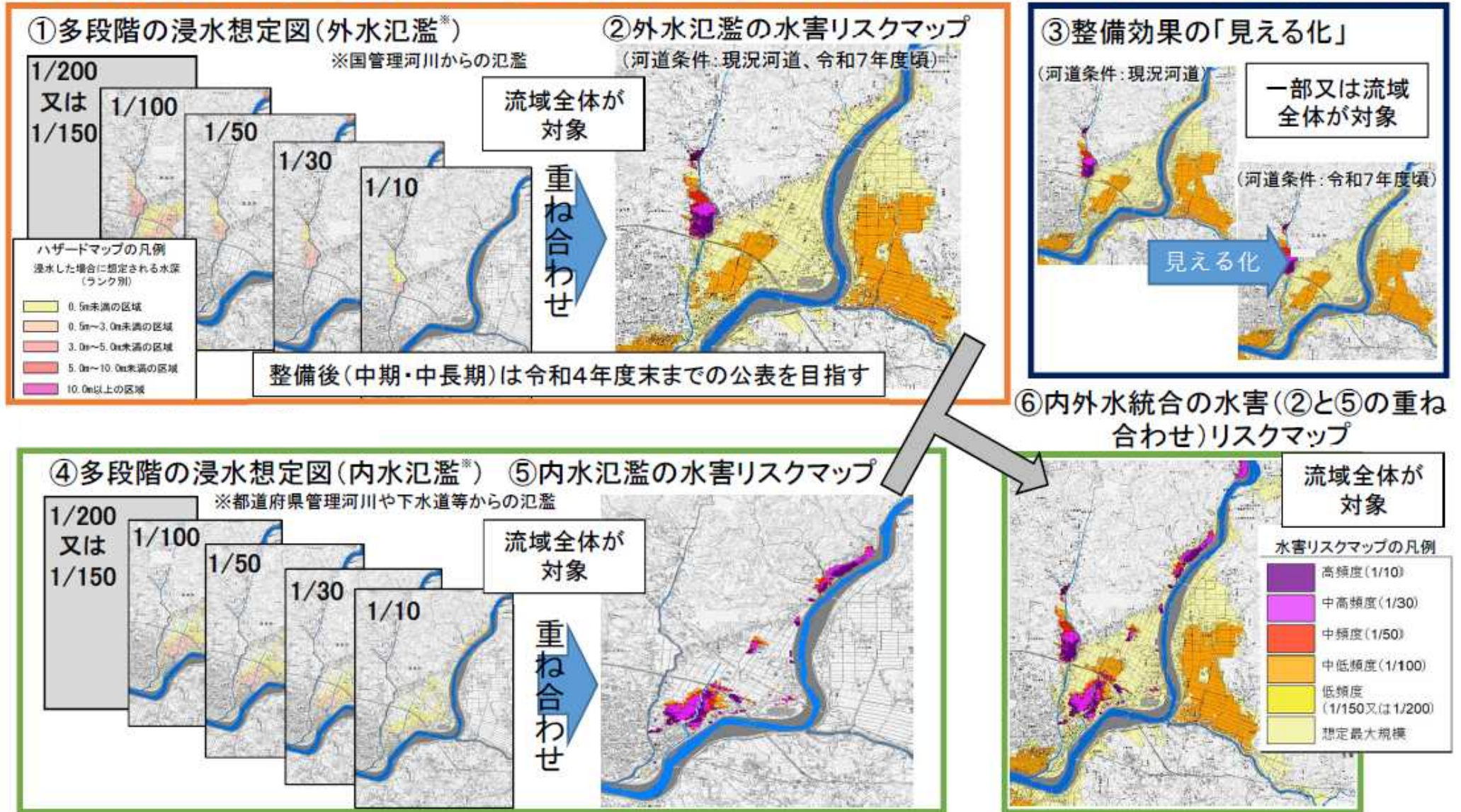
外水氾濫の水害リスクマップ(河道条件:現況)



※水害リスクマップの作成にあたっては、降雨の年超過確率が
1/10(高頻度)、1/30(中高頻度)、1/50(中頻度)、1/100(中頻度)の4ケース、
計画規模である1/150や1/200(低頻度)を追加した5ケースの浸水想定図を作成
※大和川では1/200(低頻度)で浸水想定図を作成

内外水統合の水害リスクマップについて

- 洪水予報河川や水位周知河川のみならず、その他河川や下水道等からの氾濫を明らかとすることで、**水害リスク情報の空白地の解消が重要**。
- 現在管理者別に作成・提供されている浸水ハザード情報図について、**洪水予報河川や水位周知河川の氾濫、その他河川の氾濫(外水氾濫)、下水道等からの氾濫(内水氾濫)を重ね合わせて表示**。



水害リスクマップの作成状況について

- 外水氾濫の水害リスクマップについて、現況、短期、中長期における多段階の浸水想定図及び水害リスクマップを令和4年度末に公表予定
- 内外水統合の水害リスクマップについては、奈良県域版を現在作成中であり、大阪府域版についても順次作成予定

■多段階の浸水想定図及び水害リスクマップ作成状況

河道条件		作成状況	公表予定
外水氾濫	現況	済	令和5年3月15日公表※
	短期		
	中長期		
内外水統合 (大阪府域)	現況	今後作成予定	未定
	中長期		
内外水統合 (奈良県域)	現況	現在作成中	未定
	中長期		

※大和川河川事務所HPにて公表（以下リンク先参照）
https://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/prepare/disaster/disa_09.html